

えんがわ通信

「えんがわ」という名前には、人と人とのつながりが生まれ、「縁」が「輪」のようになって広がってほしいという願いが込められています。

第17号 2013年5月

発行＊一般社団法人パーソナルサポートセンター
住所／仙台市青葉区二日町6-6 シャンポール青葉2階
電話／022-399-9662
FAX／022-224-1621
WEB／http://www.personal-support.org/

7月に本格始動 ソーシャルファーム事業

PSC

一般社団法人「パーソナルサポートセンター」(青葉区・略称PSC)は4月25日、若林区三本塚で、働くことが困難な人に働く場を提供する「ソーシャルファーム」事業を始めた。
ソーシャルファームは利益を外部に出さず、別の事業に振り向けて雇用の拡大を目指すビジネス。農作業を通して、就労が難しい人が、体力を回復したり、コミュニケーション能力を磨いたりすることを目的としている。
PSCでは、2012年12月から用地や担い手を探すなどの準備を進め、若林区三本塚のほか、太白区柳生地区の用地計40アールを確保。7月中旬の訓練生の受け入れ開始を目標に、現在、プロダ

ラムの策定作業などを進めている。
最初の作業を行った4月25日には、レタスを植えるために区画整備や地面にビニールをかぶせる



区画整備などを行った平賀正孝さん(左)と松本茂さん(右)

宅に入居する平賀正孝(71)さんと松本茂(62)さんは「農業は楽なことではないが、作業を通じて、少しでも働く楽しさを見出してほしい」「一番大切なのは楽しみながら取り組むこと」などと話している。
事業で栽培された野菜は、PSCが運営する女性の就労支援施設「カフェ・クオオネ」で提供したり、市内の飲食店や直売所で販売したりする予定。
連絡先は022(399)9662。

保護者らから好評 扇町1丁目などで学習サポート

アスイク

宮城野区にある扇町1丁目公園仮設住宅集会所で、NPO法人「アスイク」(宮城野区)が同仮設住宅に入居する子どもたちの学習サポートを展開し、保護者から好評を得ている。
同仮設住宅で見守り活動を展開するPSCのメンバーが、入居者から「子どもが勉強するには狭いし、塾などに通わせる金銭的余裕もない」との相談を受け、アスイクに話をもちかけた。
アスイクは、昨年8月から、毎週水曜日の夜に、大学生や教員OBらボランティアを派遣。小学生らに、算数や英語などを教えている「写真」。
子どもたちは集会所で、ラジオを使って、英会話を学んだり、都道府県カルタで、地理の知識を深めたりしており、保護者からは、「助かっている」という声が多く寄せられているという。

アスイクは現在、仙台市内の仮設住宅など8カ所で、学習サポートを展開しており、参加者を募集している。連絡先はNPO法人アスイク022(781)5576。



えんがわの輪⑤
森合 貞男さん(61)
太白区あすと長町

「知り合いたくさんできた」
震災時は、若林区御町の会社にいました。仕事を終え、帰りに就いたのは午後11時半ごろ。同区荒浜にある自宅がすべて流されてしまったことを知りました。
その年の10月に初めて「えんがわ」の封入作業に参加しました。外に出たい一心で申し込んだ記憶があります。楽しかったことから、封入作業だけでなく、運搬作業や炊事、農作業体験など、さまざまなイベントに参加しています。
行けば、誰かがいて、会話が出来る。「えんがわ」は、そんな場所だと思っています。最初は、誰もいなかった知り合いも、たくさんできました。今後は、花壇作りや、男の料理教室のようなイベントがあればぜひ参加したいと思っています。

就労決定者86人 12年度わっくわあく

PSCの就労支援相談センター「わっくわあく」(青葉区)の2012年度の就労決定者が86人のぼつていたことが、同就労支援部のまとめで分かった。相談者に占める就労決定者の割合は4割を超えた。

同部によると、就労決定者の雇用・就労形態で最も多かったのが、パート・アルバイトで55人(63.9%)、次いで正社員(11.6%)、契約社員(9.3%)が続いた。職種別では、飲食サービス業が24人の最多で、販売・接客業(14人)、製造業(12人)、医療・福祉系(同)などが目立った。

また、「わっくわあく」への登録から3カ月以内の就労決定者は6割を超え、比較的短い期間で就職を決めた人が多かった。
HPリニューアル
PSCは4月下旬にホームページ(HP)をリニューアルした。

ナビゲーションを大きくして中央に配置したり、文字サイズを標準、大の2種類に切り替えることができるようにしたりすることで、これまでより、見やすくなった。
また、HPでは今後コミュニケーションを大きくして中央に配置したり、文字サイズを標準、大の2種類に切り替えることができるようにしたりすることで、これまでより、見やすくなった。

Interview

仕事を通して、いろいろなことを伝えていきたい。

寿観光 かに八
社長
林 優子 さん



青葉区で飲食店「かに八」を展開する寿観光(青葉区)は、ことし2月〜3月にかけて、10代の女性の職業体験実習生を受け入れました。その後、女性の採用を決めた林社長。その温かな眼差しは、10年後、20年後の女性の成長をも見据えています。
(聞き手はPSC就労支援部 奥田信正)

「実習生を受け入れたいきさつについて教えてください。若い人たちを自分で育ててみたいと思いませんか?」
「受け入れ、そして採用した。PSCから紹介され、本人に会った時、若いのに色々苦労してきたのではと感じました。話を聞いて、夢や希望、意欲がある人だと思いました。そういう人ほど、育てがいがあるのではと思うとともに、新しいことに取り組んでほしいと考えました。」

「10年後、20年後の女性の成長をも見据えています。」
「受け入れ、そして採用した。PSCから紹介され、本人に会った時、若いのに色々苦労してきたのではと感じました。話を聞いて、夢や希望、意欲がある人だと思いました。そういう人ほど、育てがいがあるのではと思うとともに、新しいことに取り組んでほしいと考えました。」

「10年後、20年後の女性の成長をも見据えています。」
「受け入れ、そして採用した。PSCから紹介され、本人に会った時、若いのに色々苦労してきたのではと感じました。話を聞いて、夢や希望、意欲がある人だと思いました。そういう人ほど、育てがいがあるのではと思うとともに、新しいことに取り組んでほしいと考えました。」

「10年後、20年後の女性の成長をも見据えています。」
「受け入れ、そして採用した。PSCから紹介され、本人に会った時、若いのに色々苦労してきたのではと感じました。話を聞いて、夢や希望、意欲がある人だと思いました。そういう人ほど、育てがいがあるのではと思うとともに、新しいことに取り組んでほしいと考えました。」

「わっくわあく」の所在地
就労支援相談センター「わっくわあく」
アクセス
市営地下鉄勾当台公園駅 徒歩3分
北四番丁駅 徒歩5分
市バス宮交バス 県庁市役所・青葉区役所前 徒歩2分



TOPICS(6月)

災害子ども支援センター

「災害子ども支援ネットワークみやぎ」は、18歳未満の子どもを持つ被災家庭を支援しています。宮城野区幸町に「災害子ども支援センター」を設置し、情報提供や各種相談を行っているほか、全国から集まった支援物資(紙おむつ・生理用品・タオル類・文房具・衣類等)の提供などを行っています。センター内には託児室もあります。なお、物資の支援を受ける場合には、事前に登録が必要です。お問い合わせください。

◎お申込み・お問い合わせ：災害子ども支援センター
仙台市宮城野区幸町4-7-2 みやぎのちと人権リソースセンター内
開館時間/平日9:30~17:00 電話番号/022-292-5290

就職やキャリアに関する個別相談(無料)

就職や進路・キャリアに関するお悩みをプロのカウンセラーが親身にお聞きします。(就職のあっせんではありません)
■日時：6月26日(水) 10:00~18:00(お一人50分)
■場所：AER 6階 情報・産業プラザ
■対象：①学生・求職中の方(年齢不問)、
②在職者(30代まで) [定員：20人]
■申込締切：6月19日(水) 必着

十人十色のコミュニケーション術セミナー(無料)

就職活動で！職場で！即実践できるコミュニケーションスキルを学びます。
■日時：6月15日(土) 10:00~16:00
■場所：AER 7階 会議室
■対象：学生・求職者・在職者 [定員：30人]
■申込締切：6月9日(日) 必着

◎申込方法：郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・希望の催し名・学生/求職中/在職中のいずれかを記入し、郵便・FAX・Eメールでお申込みください。締切後に応募者全員に決定通知書をお送りします。

◎お申込み・お問い合わせ：仙台市産業振興事業団
〒980-6107 仙台市青葉区中央1-3-1 AER7階
TEL: 022-724-1212, FAX: 022-715-8205
Eメール: koyoushien@siip.city.sendai.jp

のびすく仙台

パパ'sクッキング「パパカフェ☆ランチプレート」受付中
チキンバーグにぼてころサラダなど簡単！おいしい！ランチをつくりまします。うれしいおみやげつきです。
■日時：6月16日(日) 11:00~14:00
■講師：多賀 周子さん(仙台市ガス局栄養士)
■定員：乳幼児のいるパパ [定員：16人]
■材料費：800円
■持ち物：エプロン、三角巾、ふきん

プレパママ講座「たまごサロン」6/1~申込開始
これからパパになる方の沐浴(もくよく)体験、妊婦体験や参加者同士の交流会もあります。助産師さんと一緒にお話ししませんか？
■日時：6月23日(日) 10:00~11:30
■講師：田村 雪子さん(助産師、みやぎ子育て女性健康支援センター副代表)
■対象：初めてパパママになる方 [定員：8組]

ベビータッピングタッチ 受付中
ステキな音楽をBGMに、からだにやさしくトントンとタッチしていきます。
■日時：6月12日(水) 10:00~10:30・11:00~11:30
■講師：花山 美佐代さん(インストラクター)
■対象：赤ちゃんと保護者 [定員：各回5人 ※30分程度]
◎お申込み・お問い合わせ：のびすく仙台
TEL: 022-726-6181, FAX: 022-214-5071

コミュニティ・ワークサロン「えんがわ」

料理教室
「仙台友の会」が料理教室を開きます。
■日時：6月12日(水) 10:00~13:00
■定員：15人
■参加費：200円(実費)
■持ち物：エプロン

草取り手伝い 募集 申込締切：6/7(金)
「えんがわ」の草取りをします。(昼食つき) ※雨天順延
■日時：6月13日(木) 10:00~14:00/12:00~16:00
■謝礼：1,000円相当の商品券(3時間ごと)

封入手伝い 募集 申込締切：6/10(月)
「復興定期便」(仙台市からのお知らせ)の封入作業の参加者を募集しています。(昼食つき)
■日時：6月19日(水)・20日(木)・21日(金)
9:00~12:00 / 13:00~16:00
■対象：震災発生時に仙台市、多賀城市、石巻市、黒川郡など県央に住んでいた被災者
■謝礼：2,000円相当の商品券(3時間ごと)
◎お申込み・お問い合わせ
TEL: 022-395-6258 [PSC就労準備課]

見守りの現場から 明るい明日が来ますように。

PSC生活支援部 スーパーバイザー 芳賀ヒロ子

安心見守り協働事業としてスタートした「パーソナルサポートセンター」(PSC)も、はや三期目に入りました。今年度の事業名を「被災者伴走型生活支援事業」として仙台市とともに被災者の立場に寄り添い、お一人おひとりの笑顔が見える支援に力を尽くして参ります。生活支援部として新たな目標に向かう、PSCの支援員は、仮設にお住いの皆さまの良き相談相手として、仮設の訪問を継続してまいります。

生活支援部の担当するエリアは、あすと長町38街区、扇町1丁目・扇町4丁目のプレハブ応急仮設住宅と八木山南・三神峯・川内・角五郎・中山などの借り上げ公営住宅の、約600世帯に及びます。ことしに入り少しずつではありますが、ご自宅の再建と共に仮設から引っ越しといううれしい知らせも聞こえてまいりました。被災された苦難をともに分かち合った方々とお別れは、良かったねと、心残りとはまだ揺れております。仮設住宅から離れたことも、楽しい事やお困りのことがあったら、ぜひともお声掛けいただきたいものです。

大災害に遭い、これを乗り越える力は、並々ならぬエネルギーが必要となります。併せて生まれるストレスは計り知れないものです。そのような中、PSC支援員が仮設住宅に突如お邪魔して2年の年月が過ぎました。皆さまの一喜一憂がPSC支援員一人ひとりの活力につながり、成長させていただきました。今年度も仮設にお住いの皆さまの笑顔に支えられ、支援員も勇気をいただき歩み続けます。

4月下旬、さくらの花咲く夫々の仮設住宅では、外の寒さもなんのその、楽しい笑い声が響き渡っていました。美味しい料理に少しのお酒は、仲間づくりの最高ですね。明るい明日が来ますように。

えんがわ通信 求人情報

就労支援相談センター「わっくわあく」(PSC就労支援部)と提携する特定非営利活動法人「ワンファミリー仙台」が、求人情報をお届けします。
※特定非営利活動法人「ワンファミリー仙台」無料職業紹介事業(許可番号04-ム-300010)

パート アパート周りの定期清掃 仙台市南部~県南部の現場

建物清掃・敷地内ごみ拾い・くもの巣取り・除草等の作業を決まった物件・件数について毎月行う(2人1組で巡回)

給 与/時間給 800円
勤務時間/9:00~17:00(応相談)
休日・休暇/土日祝(週4日勤務)
加入保険/雇用・労災・健康・厚生
免許・資格/普通自動車免許

正社員 介護 青葉区芋沢

お年寄りの介護・居室の清掃・ケース記録の作成

給 与/131,800円~190,000円
勤務時間/(1)7:30~16:30(休憩60分)、
(2)9:45~19:00(休憩75分)、
(3)17:15~9:15(休憩240分:
仮眠時間を含む)、シフト制

休日・休暇/週休2日制 その他
加入保険/雇用・労災・健康・厚生・財形
免許・資格/不問

パート 駐車場管理 青葉区上杉

入庫、出庫、清算の確認

給 与/時間給 750円
勤務時間/(1)7:30~13:30
(2)13:30~19:00
2人交替で早番・遅番の就業

休日・休暇/土日祝他
加入保険/雇用・労災
免許・資格/不問

有限会社 マイティハウジング

パート 用務員 青葉区上杉

デイサービスセンター、シルバーハウスドックマサーの施設内外の清掃、植木の手入れ等要務全般、車の清掃

給 与/時間給 750円~800円
勤務時間/9:00~17:00の間の4時間以上
休日・休暇/土日
※週所定労働日数3~4日
加入保険/労災(※就労時間により加入保険が変わります)
免許・資格/普通自動車免許(AT限定可)

社会福祉法人 庄慶会(特別養護老人ホーム「落陽苑」)

パート 宿直スタッフ 青葉区上杉・宮城野区東仙台

シルバーハウス(居宅介護)施設にて利用者のお世話

給 与/時間給 1,000円
勤務時間/17:00~翌9:00(仮眠1~5時間、実働8時間、休憩120分)
休日・休暇/シフト制
※週所定労働日数2日程度
加入保険/労災(※就労時間により加入保険が変わります)
免許・資格/不問

株式会社 エス・ドックマサー

パート(60歳以上) ポスティング兼配布ルート作成 青葉区五橋

チラシ配布とチラシを配布するルート記入

給 与/時間給 800円~900円
勤務時間/(1)9:00~14:00
(2)10:00~15:00
(3)11:00~16:00又は
9:00~17:00の4時間程度
休日・休暇/土日祝 ※週所定労働日数5日程度
加入保険/雇用・労災
免許・資格/不問

有限会社 ウェルファー

有限会社 ウェルファー

株式会社 マスターマインズ

※求人募集が終了している場合がございますので、あらかじめご了承ください。

求人に関する問い合わせ ▶ ワンファミリー仙台 求人担当 022-395-6364
就職についてのご相談 ▶ 就労支援相談センター「わっくわあく」022-395-6323

「えんがわ」のつばやき 「音」と「記憶」のつながり

香りや記憶が深く結びついていることは、よく聞く話。音と記憶も、密接につながっていることを感じた。

4月上旬の日曜日、テレビで、曲技飛行チーム「ブルーインパルス」が松島基地に帰還した時の特集を目にした。自衛隊員の想いや東松島の現状などが紹介されていた中で、印象的なシーンがある。

仮設住宅の集会所で「おのくん」人形の製作に励む女性たちの姿だ。はるか彼方から聞こえるジェットエンジンの音に、女性たちの表情がパツと明るくなり「来た来たー帰って来たー」と、こぞって外に出る。

「前はうるさいなーって思っていたんだけど、東松島にはやっぱりブルーインパルスがないとねえ」。そう語る女性の目には涙が浮かんでいて、ジェット機の音に、穏やかな日々や失くしてしまつたものを思い出したのかもしれない。この2年間で、悲しみを受け入れ、それを乗り越えてきたのだろうか。

先日、ある仮設住宅でお花見を取材した。震災前には、「つながり」のなかった方々が、故郷は違えど、いまを共に生きる仲間として和気あいあいと、楽しんでた。

その中に「カラオケ仲間」の、新しい人を紹介している方がいた。「縁」が「輪」になって広がっている。そう感じた瞬間だった。

大人になると仲間ができる機会が減るようになって、「えんがわ」では、仮設住宅の輪のように、手仕事をしながら故郷に思いを馳(は)せたり、新たな一歩を踏み出すことで、仲間ができていく。縁が「輪」になると「えんがわ」を多くの方に利用してもらえたらと思っています。

(紫)